

中学歴史プリント（書き取り） 安土桃山時代

名前

得点

/22

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 鉄砲がポルトガル人によって日本に伝えられた時期はいつ？ |
| 問2 | 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？ |
| 問3 | 鉄砲の伝来によって大きく戦術が変容し、地方の武士団が争いを続けた時代を何という？ |
| 問4 | マゼラン艦隊が世界一周の航海に出発した年はいつ？ |
| 問5 | 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？ |
| 問6 | インドへの航路開拓を目指し、アフリカ大陸南端の地を拠点とした国はどこ？ |
| 問7 | 安土桃山時代に権力者や大名が築き、狩野永徳らが内部を飾った、防御と権威を示す巨大な建物を何という？ |
| 問8 | 室町時代末期、種子島にポルトガル人によって伝来し、日本の戦術を大きく変えた兵器を何という？ |
| 問9 | 桃山文化を象徴する城郭建築であり、現存する世界遺産でもある代表的な遺構を何という？ |
| 問10 | 織田信長や豊臣秀吉の時代に栄えた、豪華で壮大な文化を何という？ |
| 問11 | 15世紀末、喜望峯を経由してインドへ到達する航路を初めて開拓した国はどこ？ |
| 問12 | 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？ |
| 問13 | 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？ |
| 問14 | 安土桃山時代にポルトガルなどのイベリア半島の国々で行われた貿易を何という？ |
| 問15 | 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？ |
| 問16 | 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？ |
| 問17 | 安土桃山時代に活躍し、城郭の内部を飾る豪華な障壁画を描いた代表的な絵師は誰？ |
| 問18 | 16世紀に日本へ来航し、鉄砲やキリスト教などを伝えた国はどこ？ |
| 問19 | 兵農分離の政策において、武士とは別に農業に専念させられた人々を何という？ |
| 問20 | 豊臣秀吉が、キリスト教の布教が自らの支配の妨げになると考え、1587年に出した宣教師の国外追放を命じる法令を何という？ |
| 問21 | 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？ |
| 問22 | 桃山文化を代表する建築物で、その白く美しい外観から「白鷺城」とも呼ばれる城は？ |

答え合わせ・解説

問1	答え 16世紀半ば	1543年、種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲がもたらされました。これは「16世紀半ば」の出来事として日本史の大きな転換点となりました。当時、火薬の原料である硝石などは自国で十分な量を確保できなかったため、南蛮貿易を通じて輸入することが極めて重要でした。
問2	答え プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問3	答え 戦国時代	戦国時代は、各地で地域的に有力な武士（戦国大名）が領国支配を進めた時代です。1543年の鉄砲伝来により戦術が一変し、大規模な歩兵による集団戦が可能となりました。織田信長をはじめとする強大な大名が登場し、全国統一を目指して激しい攻防を繰り返しました。
問4	答え 1519年	1519年9月、マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、5隻の船と約270名の船員を率いて出航しました。大西洋を渡り、南アメリカ大陸を迂回して広大な太平洋を横断するという、当時の技術では極めて困難な挑戦でした。
問5	答え 太閤検地	太閤検地では、全国統一の尺度を統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。これにより、年貢を誰からどれだけ徴収すべきかが明確になり、支配体制が強固になりました。あわせて「刀狩」を行い、武士と農民の身分を分離したことで、安定した社会構造を作りました。
問6	答え ポルトガル	ポルトガルは国家事業としてアフリカ西岸の探検を支援し、インドへ直接向かうルートを模索しました。その結果、アフリカ南端の喜望峰を経由してインドへ至る航路が発見され、ポルトガルはアジア貿易の覇権を握ることになりました。
問7	答え 城郭	安土桃山時代の城郭は、石垣を高く積み、高い天守をそびえさせることで防御力を高めるとともに、権力者の威厳を示す象徴となりました。その内部はふすまや壁に狩野永徳らによって金碧障壁画が描かれ、豪華な空間に仕上げられました。
問8	答え 鉄砲	鉄砲は、それまでの弓矢や接近戦主体の戦い方とは異なり、訓練次第で誰でも強力な威力を発揮できる画期的な武器でした。日本国内ですぐに模倣生産が始まり、爆発的に普及しました。
問9	答え 姫路城	姫路城は、現在の兵庫県に位置し、関ヶ原の戦いの前後に完成した城郭建築の傑作です。白漆喰で塗られた外観は美しく「白鷺城」とも呼ばれます。当時の書院造の建築技術と、複雑な防御機能が組み合わさった歴史的価値の高い遺構として世界遺産にも登録されています。
問10	答え 桃山文化	桃山文化は、金箔をふんだんに使用した障壁画や、雄大な城郭建築などが特徴です。狩野永徳などの絵師が活躍し、また茶の湯などの独自の文化も発展しました。非常に華やかで勢いのある文化です。
問11	答え ポルトガル	王子エンリケによる航海事業の支援などを経て、探検家たちは着々とアフリカ南下を進めました。ついに1498年、バスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達し、アジアへの直接航路を確立しました。
問12	答え マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問13	答え 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問14	答え 南蛮貿易	この時期に行われた貿易を南蛮貿易と呼びます。日本は銀を輸出し、代わりに火薬の原料である硝石や鉄砲、中国産の生糸などを輸入しました。これにより、日本の軍勢力や経済が大きく変わりました。
問15	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問16	答え 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問17	答え 狩野永徳	狩野永徳は狩野派の絵師として、織田信長や豊臣秀吉に仕えました。金地を背景に力強い筆致で描かれた『唐獅子図屏風』や、大坂城の障壁画などが有名です。その作品は華やかさと威圧感があり、桃山文化の象徴となりました。
問18	答え ポルトガル	ポルトガル人は日本に來航し、種子島に鉄砲を伝えたほか、キリスト教を布教しました。また、パンやカステラ、タバコなど、後に日本独自の文化と融合する多くのものをもたらしました。
問19	答え 百姓（農民）	豊臣秀吉は「刀狩」を行い、百姓から刀や槍などの武器を取り上げました。これにより、武士と百姓の身分が明確に分けられました。百姓は村に縛り付けられ、農業生産に集中させられることとなりました。
問20	答え バテレン追放令	戦国時代から安土桃山時代にかけて、キリスト教は急速に広まりました。しかし、九州地方での寺院の破壊や、権力に対する脅威を感じた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。この法令により宣教師の国外退去が命じられましたが、南蛮貿易による利益を考慮したため、すぐには完全な禁教には至りませんでした。後の江戸幕府による鎖国体制への先駆けとなる政策の一つです。
問21	答え 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を採させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問22	答え 姫路城	姫路城は、桃山文化特有の豪華で壮大な建築様式を今に伝える代表的な城郭です。高度な防御機能と美しいデザインが融合しており、当時の高い建築技術を現代に示しています。

中学歴史プリント（書き取り） 安土桃山時代

名前

得点

/21

- | | |
|-----|--|
| 問1 | 安土桃山時代に全国の土地を調査し、石高を定めて統一を行った指導者は誰？ |
| 問2 | 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？ |
| 問3 | 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？ |
| 問4 | 16世紀に日本へ来航し、鉄砲やキリスト教などを伝えた国はどこ？ |
| 問5 | 織田信長が楽市・楽座などの政策を実施し、天下統一の拠点として建設した地名を何という？ |
| 問6 | 桃山文化を代表する画家で、城郭の障壁画などに金箔を多用し、華やかで力強い作品を残した人物は誰？ |
| 問7 | マゼランの航海によってその形であることが実証された、地球の形状を何という？ |
| 問8 | 15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパの人々が未知の海域や大陸を目指して海外へ進出した時代を何という？ |
| 問9 | 種子島に鉄砲が伝来した年号は何年？ |
| 問10 | 天正遣欧使節をローマ教皇のもとへ派遣した、キリスト教を保護した大名を総称して何という？ |
| 問11 | 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？ |
| 問12 | 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事を高めようとした武器は何？ |
| 問13 | 足利義昭が京都から追放され、室町幕府が事実上滅亡した年はいつ？ |
| 問14 | 自身の船団で史上初めて世界一周を達成し、地球が丸いことを証明した航海者は誰？ |
| 問15 | 喜望峯経由の航路が開拓されたことで、ヨーロッパと直接貿易ができるようになった地域はどこ？ |
| 問16 | 天下統一後、大陸の「明」を征服するために二度にわたって朝鮮半島へ軍を派遣した人物は誰？ |
| 問17 | 1492年にスペインの支援を受けて大西洋を横断し、現在のカリブ海諸島に到達した航海者は誰？ |
| 問18 | 16世紀に船隊を出し、人類史上初めて世界一周を達成した船隊を援助した国はどこ？ |
| 問19 | 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？ |
| 問20 | 豊臣秀吉が全国統一を成し遂げ、権力の象徴としてその拠点を完成させた年は何年？ |
| 問21 | 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は天下統一を果たした後、全国的な土地調査である「太閤検地」を行いました。これは農地面積を測り、土地ごとの収穫量を石高として算出するものです。これにより、だれが耕作しているかを明確にし、年貢を確実に徴収できる体制を整えました。
問2	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問3	答え プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問4	答え ポルトガル	ポルトガル人は日本に来航し、種子島に鉄砲を伝えたほか、キリスト教を布教しました。また、パンやカステラ、タバコなど、後に日本独自の文化と融合する多くのものをもたらしました。
問5	答え 安土	信長は、既存の権力構造を打破し、経済を発展させるために安土城を建設しました。安土は現在の滋賀県に位置し、そこには楽市・楽座が敷かれました。この場所で試みられた政策は、のちの城下町のモデルとなりました。安土の地は、日本史上最初の本格的な近世城郭の建設地として、当時の政治・経済の中心地として栄えました。
問6	答え 狩野永徳	狩野永徳は、狩野派の絵師として活躍し、金箔をふんだんに使った「唐獅子図屏風」などの名作を残しました。当時の権力者である織田信長や豊臣秀吉から重用され、安土城や大坂城の障壁画を描くなど、桃山文化の華やかな気風を象徴する役割を果たしました。
問7	答え 球体	マゼラン艦隊の航海が成功し、同じ方向に進み続けることで出発点に戻れることが証明されたため、地球が球体であることが疑いようのない事実となりました。
問8	答え 大航海時代	この時代、航海技術の向上により、ポルトガルやスペインなどの国々が世界各地へ航海を行いました。彼らはアフリカ回りや大西洋横断ルートを開拓し、日本を含むアジア地域とも直接的な接触を始めました。
問9	答え 1543年	1543年、九州南方の種子島に漂着したポルトガル船によって鉄砲が伝わりました。これを受け取った種子島時義は、巨額を投じて鉄砲を買い取り、国産化を命じました。これにより短期間のうちに日本全国で鉄砲が生産・使用されるようになりました。
問10	答え キリシタン大名	キリシタン大名は、キリスト教を受け入れ、宣教師を保護した大名たちです。代表的な人物である大友宗麟らは、ローマに使節団（天正遣欧使節）を送り、ヨーロッパの進んだ文化を日本に伝えようとしていました。自らの領地でキリスト教会の建設を援助することもありました。
問11	答え 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を採させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問12	答え 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどでも活用されました。
問13	答え 1573年	しかし、義昭は信長を倒すために諸大名へ協力を求めるなど策を弄したため、ついに信長から追放を受けました。この1573年の出来事により、室町幕府は実質的に滅亡しました。
問14	答え マゼラン	マゼランは1519年にスペインを出発し、南アメリカの南端を抜けて太平洋に出ました。現在のフィリピンでマゼラン自身は戦死しましたが、部下が航海を続けて1522年にヨーロッパへ帰還しました。これにより、人類史上初めて世界一周が達成され、地球が球体であることが実証されました。
問15	答え アジア	喜望峰を通るルートの発見により、ヨーロッパの商船は直接アジアの港に寄港できるようになりました。これにより輸送コストが下がり、効率的な物流網が構築されました。
問16	答え 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、日本の武士たちの力を外に向けさせるとともに、東アジアの覇権を握るために「明」の征服を計画しました。この目的のために、まず朝鮮王朝に対して服属と進軍への協力を求めましたが、朝鮮がこれを拒否したため、軍を派遣して戦争となりました。
問17	答え コロンブス	コロンブスは地球が丸いという考えに基づき、西回りで大西洋を渡ればインドにたどり着けると主張しました。スペインの女王の支援を得て航海に出た彼は、1492年に現在のカリブ海諸島に到達しました。彼は最期までそこをインドの一部だと信じていたといわれています。
問18	答え スペイン	マゼランはスペイン王カルロス1世の支援を受けて、西回りでアジアを目指す航海に出発しました。南米の海峡（現在のマゼラン海峡）を抜け、太平洋を渡る過酷な航海を経て、1522年に残りの船がスペインへ帰還しました。
問19	答え マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読めるように努めました。
問20	答え 1590年	1590年、秀吉は小田原城を包囲して降伏させ、これにより全国統一を達成しました。この後、全国に検地を命じたり、刀狩令を出して兵農分離を強制するなど、全国規模での支配体制を確立しました。自身の権威を内外に示すための政治拠点として、大坂城などの整備も急速に進められました。
問21	答え イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。

- 問1 太閤検地において、土地の収穫量を米の量で表した単位を何という？
- 問2 桃山文化を代表する画家で、城郭の障壁画などに金箔を多用し、華やかで力強い作品を残した人物は誰？
- 問3 天正遣欧少年使節を派遣した、九州のキリシタン大名は誰？
- 問4 1575年、長篠の戦いで織田・徳川連合軍に敗れた武田氏の当主は誰？
- 問5 喜望峯経由の航路が開拓されたことで、ヨーロッパと直接貿易ができるようになった地域はどこ？
- 問6 ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？
- 問7 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？
- 問8 織田信長や豊臣秀吉の時代に、大名や豪商の富を背景に栄えた文化を何という？
- 問9 ルネサンスの中で注目され、中世の神中心の考え方から大きく変化した、個人の価値を認める考え方を何という？
- 問10 ヨーロッパ諸国が新しい航路を開き、海外進出が活発になった時代を何という？
- 問11 城郭の内部の壁や襖（ふすま）を飾るために制作された、金箔を多用した豪華な絵画を何という？
- 問12 豊臣秀吉が、キリスト教の布教が自らの支配の妨げになると考え、1587年に出した宣教師の国外追放を命じる法令を何という？
- 問13 安土桃山時代、豊臣秀吉が行った刀狩は、農民によるどのような行動を防止することを主な目的としていた？
- 問14 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？
- 問15 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大家を何という？
- 問16 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？
- 問17 織田信長や豊臣秀吉の時代に活発に行われた、ポルトガルやスペインなどとの外国貿易を何という？
- 問18 安土桃山時代にヨーロッパから伝わった技術により、国内で普及が進んだ学問の分野を何という？
- 問19 1519年に世界一周の航海に出発した人物は誰？
- 問20 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？
- 問21 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？
- 問22 長篠の戦いで、織田信長が武田軍に対して組織的に活用した兵器の部隊を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 石高	太閤検地で全国の土地の収穫量を米の量（石）で計算する「石高」制が確立されました。1石は約150キログラムの米で、当時の大名や武士は、自分が領地からどれくらいの収入を得られるか、またどれくらいの軍役を課されるかをこの石高で計算しました。
問2	答え 狩野永徳	狩野永徳は、狩野派の絵師として活躍し、金箔をふんだんに使った「唐獅子図屏風」などの名作を残しました。当時の権力者である織田信長や豊臣秀吉から重用され、安土城や大坂城の障壁画を描くなど、桃山文化の華やかな雰囲気を象徴する役割を果たしました。
問3	答え 大友宗麟	宗麟らは、宣教師ヴァリナーノの助言を受けて、1582年に4人の少年をヨーロッパのローマ教皇のもとへ派遣する使節団を組織しました。これが天正遣欧少年使節として知られる歴史的な出来事です。
問4	答え 武田勝頼	1575年の長篠の戦いにおいて、武田勝頼は自慢の騎馬隊を率いて織田軍に挑みました。しかし、織田信長が用意した馬防柵と、鉄砲隊による組織的な集中射撃の前に壊滅的な打撃を受けました。
問5	答え アジア	喜望峰を通るルートの発見により、ヨーロッパの商船は直接アジアの港に寄港できるようになりました。これにより輸送コストが下がり、効率的な物流網が構築されました。
問6	答え 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直すという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問7	答え イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。
問8	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や新興の豪商の財力を背景に、極めて華やかで壮大なのが特徴です。代表例として姫路城などの城郭建築、狩野派による障壁画、千利休が完成させた茶の湯などがあります。
問9	答え 人間性	ルネサンスにおいて、人間は本来自由で創造的な力を持つ存在であるとする「人間中心主義」が提唱されました。個人の能力や美意識を重視するこの思想は、絵画、彫刻、文学といった分野で独自の個性を表現することにつながりました。
問10	答え 大航海時代	羅針盤の改良や造船技術の向上を背景に、ポルトガルやスペインの船乗りたちが喜望峰経由や西回り航路を開拓しました。これにより、遠く離れた地域間での直接貿易が可能になり、キリスト教の布教も世界規模で拡大しました。
問11	答え 障壁画	障壁画は、襖や壁に描かれるため空間と一体化しており、当時の豪華な建築に欠かせない存在でした。金箔を多用して光を反射させることで、薄暗い部屋を明るくし、権力者の威厳を際立たせる効果がありました。代表例として狩野永徳の作品などが有名です。
問12	答え パテレン追放令	戦国時代から安土桃山時代にかけて、キリスト教は急速に広まりました。しかし、九州地方での寺院の破壊や、権力に対する脅威を感じた豊臣秀吉は、1587年にパテレン追放令を出しました。この法令により宣教師の国外退去が命じられましたが、南蛮貿易による利益を考慮したため、すぐには完全な禁教には至りませんでした。後の江戸幕府による鎖国体制への先駆けとなる政策の一つです。
問13	答え 一揆	豊臣秀吉が実施した刀狩は、農民から武器を取り上げることで、こうした一揆の発生を未然に防ぐことを主な狙いとしていました。また、没収された武器は、大仏建立の釘として再利用されるなどと称されました。
問14	答え 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問15	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問16	答え プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問17	答え 南蛮貿易	大航海時代の到来により、日本へキリスト教とともにヨーロッパの商人が渡来しました。彼らとの間で行われた南蛮貿易では、鉄砲や火薬、ガラス製品などが輸入され、日本の産業や生活に大きな影響を与えました。この貿易の利益は、当時の大名たちにとって大きな財源となりました。秀吉がキリスト教を厳しく制限しながらも、貿易を完全には禁止できなかった重要な理由の一つです。
問18	答え 西洋医学	当時、活版印刷術の伝来により、これまで書写によって伝わっていた知識が、本として大量に流通できるようになりました。西洋医学の知識もその一つで、宣教師たちによって紹介された医学書や解剖の知識が普及のきっかけとなりました。これらは日本独自の医療観に大きな刺激を与えました。
問19	答え マゼラン	マゼランは5隻の船団を率いてスペインを出港しました。南アメリカ大陸南端の海峡を抜けて太平洋を横断するという過酷な航海でしたが、彼の船団は世界で初めて地球を一周しました。なお、マゼラン自身はフィリピンでの争いで命を落としたため、帰還したのは部下のエルカーノらわずか1隻の船でした。
問20	答え 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問21	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。
問22	答え 鉄砲隊	長篠の戦いで織田信長は、多くの鉄砲を用意し、数千人の兵を鉄砲隊として組織しました。馬防柵を築いて武田の騎馬隊の突撃を封じ込め、代わる代わる射撃を続ける戦法で勝利を収めました。

中学歴史プリント（書き取り）

安土桃山時代

名前

得点

/21

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 1575年、長篠の戦いで織田・徳川連合軍に敗れた武田氏の当主は誰？ |
| 問2 | 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様式を何という？ |
| 問3 | 安土桃山時代から江戸時代にかけて、日本とポルトガルやスペインなどとの間で行われていた貿易を何という？ |
| 問4 | 桃山文化を代表する建築物で、その白く美しい外観から「白鷺城」とも呼ばれる城は？ |
| 問5 | 朝鮮出兵の際、日本に連れてこられ、九州地方を中心に有田焼などの優れた焼き物作りを始めた人々を何という？ |
| 問6 | 豊臣秀吉による朝鮮出兵を、別名で何という？ |
| 問7 | 喜望峰を回ってインドへ到達する航路を15世紀末に切り開いた人物を輩出した国はどこ？ |
| 問8 | ルネサンスにおいて復興させようとした、ギリシャやローマの過去の文化を何という？ |
| 問9 | 安土桃山時代に、武士と農民の身分を明確に区別し、社会の安定化を図った政策を何という？ |
| 問10 | 16世紀の宗教改革において、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人々を何という？ |
| 問11 | 室町時代末期、種子島にポルトガル人によって伝来し、日本の戦術を大きく変えた兵器を何という？ |
| 問12 | 1543年に種子島へ漂着し、日本に初めて鉄砲を伝えたといわれる人々を何という？ |
| 問13 | アフリカ大陸の南端に位置し、大航海時代の探検家たちがインドを目指す際に通過した岬を何という？ |
| 問14 | 安土桃山時代に大名や豪商の富を背景として栄えた、豪華で力強い文化を何という？ |
| 問15 | ルネサンスの文化運動によって発展し、大航海時代の到来を技術面から支えたものを何という？ |
| 問16 | 長篠の戦いで、織田信長が武田軍に対して組織的に活用した兵器の部隊を何という？ |
| 問17 | 桃山文化を象徴する城郭建築であり、現存する世界遺産でもある代表的な遺構を何という？ |
| 問18 | 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをすることを禁じた法令を何という？ |
| 問19 | 鉄砲の伝来によって大きく戦術が変容し、地方の武士団が争いを続けた時代を何という？ |
| 問20 | 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？ |
| 問21 | プロテスタントの拡大に対抗するため、カトリック教会が設立した組織を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え 武田勝頼	1575年の長篠の戦いにおいて、武田勝頼は自慢の騎馬隊を率いて織田軍に挑みました。しかし、織田信長が用意した馬防柵と、鉄砲隊による組織的な集中射撃の前に壊滅的な打撃を受けました。
問2	答え わび茶	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切にする「わび茶」を完成させました。質素ながらも洗練された美意識は、当時の戦国武将たちの間でも高く評価されました。
問3	答え 南蛮貿易	日本は銀や銅を輸出し、代わりに鉄砲、火薬、生糸、キリスト教などを輸入しました。特に石見銀山などで産出された銀は世界的に高く評価され、日本は世界有数の銀の生産国として国際的な経済ネットワークに組み込まれました。この貿易によって西洋文化が急速に流入し、当時の生活や技術に大きな影響を与えました。
問4	答え 姫路城	姫路城は、桃山文化特有の豪華で壮大な建築様式を今に伝える代表的な城郭です。高度な防御機能と美しいデザインが融合しており、当時の高い建築技術を現代に示しています。
問5	答え 陶工	特に九州の大名たちは彼らを保護し、磁器の原料となる陶石を採させました。その結果、佐賀県の有田などで磁器の生産が始まり、後の有田焼や伊万里焼といった世界的に有名な日本の陶磁器ブランドの基礎が築かれました。
問6	答え 文禄・慶長の役	この出兵は、時期によって二回に分けられます。最初の1592年の戦いを「文禄の役」、1597年から始まった二度目の戦いを「慶長の役」と呼び、これらを総称して「文禄・慶長の役」と呼称します。朝鮮軍の必死の抵抗や、李舜臣率いる水軍による反撃、さらに明の援軍により、戦況は長期化して膠着状態に陥りました。
問7	答え ポルトガル	1498年にバスコ・ダ・ガマが喜望峰を回ってインドのカリカットに到達したことで、初めてヨーロッパとアジアを結ぶ直接航路が完成しました。これにより、イスラム勢力の影響を受けない独自の貿易路が確保されました。
問8	答え 古典文化	ルネサンスでは、それまで顧みられていなかった古代ギリシャ・ローマの文学や哲学、美術を再発見し、そこにある「人間らしさ」を学び直そうという動きが起こりました。これは単なる模倣ではなく、新しい表現を生み出すためのエネルギーとなりました。
問9	答え 兵農分離	豊臣秀吉は刀狩や検地を行うことで、武士を城下町に集めて軍勢力を維持し、農民を土地に縛り付けて農業に専念させました。この「兵」と「農」を切り離す仕組みを兵農分離といいます。
問10	答え プロテスタント	ドイツのルターやスイスのカルバンらが聖書に基づいた信仰を唱え、教会から独立しました。彼らは「抗議する者」という意味のプロテスタントと呼ばれ、ヨーロッパ各地に急速に広まりました。
問11	答え 鉄砲	鉄砲は、それまでの弓矢や接近戦主体の戦い方とは異なり、訓練次第で誰でも強力な威力を発揮できる画期的な武器でした。日本国内ですぐに模倣生産が始まり、爆発的に普及しました。
問12	答え ポルトガル人	1543年、種子島に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えたことで、日本に初めて火縄銃がもたらされました。当時の領主・種子島時堯がすぐに購入し、その構造を研究させ、国内生産が急速に広まりました。
問13	答え 喜望峰	1488年にポルトガルのディアスがこの岬に到達したことで、アフリカ南端の通過が可能であることが証明されました。その後、バスコ・ダ・ガマがここを通りインドへ到達したため、「希望に満ちた岬」として喜望峰と名付けられました。
問14	答え 桃山文化	桃山文化は、大名や豪商の経済力を背景に発展した、華やかで力強い文化です。城郭建築が盛んになり、内部には狩野派による豪壮な障壁画が描かれました。茶の湯が武士のたしなみとして定着し、千利休によってわび茶が完成するなど、文化の幅が大きく広がったのもこの時代です。
問15	答え 科学技術	この流れの中で、天文学、航海術、造船術などが飛躍的に発展しました。特に、羅針盤の改良や海図の作成は、遠洋航海における正確な位置把握を可能にし、未知の航路開拓を後押ししました。
問16	答え 鉄砲隊	長篠の戦いで織田信長は、多くの鉄砲を用意し、数千人の兵を鉄砲隊として組織しました。馬防柵を築いて武田の騎馬隊の突撃を封じ込め、代わる代わる射撃を続ける戦法で勝利を収めました。
問17	答え 姫路城	姫路城は、現在の兵庫県に位置し、関ヶ原の戦いの前後に完成した城郭建築の傑作です。白漆喰で塗られた外観は美しく「白鷺城」とも呼ばれます。当時の書院造の建築技術と、複雑な防御機能が組み合わさった歴史的価値の高い遺構として世界遺産にも登録されています。
問18	答え 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問19	答え 戦国時代	戦国時代は、各地で地域的に有力な武士（戦国大名）が領国支配を進めた時代です。1543年の鉄砲伝来により戦術が一変し、大規模な歩兵による集団戦が可能となりました。織田信長をはじめとする強大な大名が登場し、全国統一を目指して激しい攻防を繰り返しました。
問20	答え マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読めるように努めました。
問21	答え イエズス会	1534年にイグナチオ・デ・ロヨラによって設立されたのがイエズス会です。カトリックの勢いを盛り返すため、規律を重んじる厳格な教育や、アジア・アメリカ・アフリカなど世界各地での積極的な海外布教を行いました。

- 問1 16世紀のヨーロッパで、カトリック教会の腐敗を批判し、聖書中心の信仰を説いた人物は誰？
- 問2 15世紀から16世紀にかけて、ヨーロッパの人々が未知の海域や大陸を目指して海外へ進出した時代を何という？
- 問3 織田信長や豊臣秀吉の時代に栄えた、豪華で壮大な文化を何という？
- 問4 鉄砲がポルトガル人によって日本に伝えられた時期はいつ？
- 問5 1587年にキリスト教の布教を禁止する法令を出した人物は誰？
- 問6 豊臣秀吉が全国の大名に対し、互いに領地争いをするのを禁じた法令を何という？
- 問7 16世紀半ば、日本にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルなどが所属していたカトリック教団を何という？
- 問8 天正遣欧少年使節を派遣した、九州のキリシタン大名は誰？
- 問9 宗教改革後、キリスト教を広めるために日本へ派遣されたイエズス会の宣教師は誰？
- 問10 安土桃山時代に、質素で静かな美しさを重んじる「わび茶」を大成させた茶人は誰？
- 問11 1492年にスペインの支援を受けて大西洋を横断し、現在のカリブ海諸島に到達した航海者は誰？
- 問12 豊臣秀吉が1590年に征伐し、全国統一を達成する最後の決め手となった関東の大家を何という？
- 問13 検地によって解体された、中世からの複雑な土地制度を何という？
- 問14 宗教改革において、信仰の唯一の基準として、その教えに立ち返ることを人々に訴えた書物を何という？
- 問15 ルネサンスの中で注目され、中世の神中心の考え方から大きく変化した、個人の価値を認める考え方を何という？
- 問16 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？
- 問17 安土桃山時代に、千利休が大成させた、静かな空間で茶を楽しむ様子を何という？
- 問18 室町時代末期、種子島にポルトガル人によって伝来し、日本の戦術を大きく変えた兵器を何という？
- 問19 検地において、土地の生産力を米の収穫量に換算した単位を何という？
- 問20 16世紀のドイツで、カトリック教会が販売していた、罪が許されるという証書を何という？
- 問21 足利義昭が京都から追放され、室町幕府が事実上滅亡した年はいつ？
- 問22 足利義昭が織田信長との対立によって追放された都市はどこ？

答え合わせ・解説

問1	答え マルティン・ルター	ドイツの神学者マルティン・ルターは、これに強く反発し、「信仰のよりどころは教会ではなく聖書にある」と説いて宗教改革の狼煙を上げました。彼は聖書をドイツ語に翻訳し、広く一般の人々が聖書を読むように努めました。
問2	答え 大航海時代	この時代、航海技術の向上により、ポルトガルやスペインなどの国々が世界各地へ航海を行いました。彼らはアフリカ回りや大西洋横断ルートを開拓し、日本を含むアジア地域とも直接的な接触を始めました。
問3	答え 桃山文化	桃山文化は、金箔をふんだんに使用した障壁画や、雄大な城郭建築などが特徴です。狩野永徳などの絵師が活躍し、また茶の湯などの独自の文化も発展しました。非常に華やかで勢いのある文化です。
問4	答え 16世紀半ば	1543年、種子島に漂着したポルトガル人によって鉄砲がもたらされました。これは「16世紀半ば」の出来事として日本史の大きな転換点となりました。当時、火薬の原料である硝石などは自国で十分な量を確保できなかったため、南蛮貿易を通じて輸入することが極めて重要でした。
問5	答え 豊臣秀吉	天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。宣教師に日本からの退去を命じ、キリスト教を事実上禁止することで、国家の支配体制を安定させようとした。
問6	答え 総無事令	秀吉は、自らが天下人であることを内外に認めさせるため、武力で解決することを制限しました。総無事令は、大名間の領地争いを禁止し、違反した者は秀吉の敵と見なすという厳しい内容でした。この法令により、全国の領土問題は秀吉の裁定に委ねられるようになり、平和な近世社会を築くための強力な統治手段となりました。
問7	答え イエズス会	16世紀、大航海時代を経て欧州から宣教師たちが日本へ訪れました。彼らが所属していたイエズス会は、キリスト教の布教を積極的に行いました。その活動は、キリスト教の普及だけでなく、南蛮貿易の窓口ともなりました。のちに豊臣秀吉によるバテレン追放令などの弾圧を受けますが、当時の日本と西洋の文化・経済交流において多大な影響を与えました。
問8	答え 大友宗麟	宗麟らは、宣教師ヴァリニャーノの助言を受けて、1582年に4人の少年をヨーロッパのローマ教皇のもとへ派遣する使節団を組織しました。これが天正遣欧少年使節として知られる歴史的な出来事です。
問9	答え ザビエル	ザビエルはスペイン出身の宣教師で、インドを経て1549年に日本の鹿児島へ到着し、キリスト教を初めて伝えました。当時の日本は戦国時代で、各地の大名も南蛮貿易による利益を求めて宣教師を保護しました。
問10	答え 千利休	千利休は、華やかさよりも質素で内面的な美しさを追求する「わび茶」を大成させました。狭い茶室の中で、主人と客が平等に向き合う精神性を高め、日本独自の茶道の基礎を築きました。
問11	答え コロンブス	コロンブスは地球が丸いという考えに基づき、西回りで大西洋を渡ればインドにたどり着けると主張しました。スペインの女王の支援を得て航海に出た彼は、1492年に現在のカリブ海諸島に到達しました。彼は最期までそこをインドの一部だと信じていたといわれています。
問12	答え 北条氏	豊臣秀吉は天下統一を目指し、全国の名を従わせていきました。1590年、小田原城を拠点に勢力を誇っていた北条氏を討つために大軍を派遣しました。この小田原攻めにより北条氏が滅亡したことで、秀吉による実質的な全国統一が達成されました。この出来事は、戦国時代が名実ともに終わりを告げた象徴的な出来事として歴史に記録されています。
問13	答え 荘園制度	豊臣秀吉は、こうした古い階層的な土地所有関係を否定しました。土地ごとに耕作する農民一人を名主（なぬし）として登録し、その農民が年貢を納める責任を持つ「一地一作人」の原則を打ち立てました。これにより、貴族や寺社の特権的な収益は失われました。
問14	答え 聖書	ルターやカルバンは、信仰の根源は教皇の教えではなく「聖書」にあると説きました。この主張により、一般の人々が聖書を読み、自分たちで教えを解釈する動きが広まり、印刷技術の発達によって翻訳された聖書が広く普及しました。
問15	答え 人間性	ルネサンスにおいて、人間は本来自由で創造的な力を持つ存在であるとする「人間中心主義」が提唱されました。個人の能力や美意識を重視するこの思想は、絵画、彫刻、文学といった分野で独自の個性を表現することにつながりました。
問16	答え 太閤検地	太閤検地では、全国統一の尺度を統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。これにより、年貢を誰からどれだけ徴収すべきかが明確になり、支配体制が強固になりました。あわせて「刀狩」を行い、武士と農民の身分を分離したことで、安定した社会構造を作りました。
問17	答え わび茶	千利休は、限られた道具の中で心の交流を大切にする「わび茶」を完成させました。質素ながらも洗練された美意識は、当時の戦国武将たちの間でも高く評価されました。
問18	答え 鉄砲	鉄砲は、それまでの弓矢や接近戦主体の戦い方とは異なり、訓練次第で誰でも強力な威力を発揮できる画期的な武器でした。日本国内ですぐに模倣生産が始まり、爆発的に普及しました。
問19	答え 石高	豊臣秀吉は検地を行う際、土地を「田・畑・屋敷地」に分け、その土地がどれくらいの米を収穫できるかを調査しました。この「石高」は、単なる収穫量だけでなく、大名が所有する領地の広さや、家臣に与える給与の基準としても使われるようになりました。1石は約180リットル（約150kg）に相当します。
問20	答え 免罪符	ドイツのルターは、信仰の救いは神の慈悲によるものであり、金銭で罪が許されるとする教会のあり方を強く批判しました。この免罪符への疑問が宗教改革の直接のきっかけとなりました。
問21	答え 1573年	しかし、義昭は信長を倒すために諸大名へ協力を求めるなど策を弄したため、ついに信長から追放を受けました。この1573年の出来事により、室町幕府は実質的に滅亡しました。
問22	答え 京都	足利義昭は、織田信長を頼って京都に入り、幕府の再興を目指しました。しかし、信長の強大な権力を前に、義昭は傀儡（かいらい）であることを拒み、両者の関係は決定的に悪化しました。結果として、義昭は京都から追放されることとなりました。